



平成24年10月1日

第13回新潟技調講演会開催

総勢151名（内、一般107名）の方が参加し開催されました



＜永井所長による挨拶＞



＜村上所長による基調講演＞

平成24年9月27日（木）13：20より、万代市民会館において第13回新潟技調講演会を開催しました。

本講演会は、北陸の海・空のみなとづくりをわかりやすく伝え、身近な話題を通して市民、港湾関係者等へみなとへの関心と理解を深めて頂くために開催しております。

総勢151名（内、一般参加者107名）の方が参加のもと開催された講演会は永井所長による挨拶の後、「東日本大震災からの復旧・復興について」と題し、東北地方整備局釜石港湾事務所の村上明宏所長より基調講演をして頂きました。講演では、岩手県内の直轄施工港湾である久慈港、釜石港、宮古港、大船渡港の津波来襲時の初動対応状況や港湾施設の被災状況及び復旧状況について話を聞くことが出来ました。

また、当事務所から「伏木富山港（新湊地区）臨港道路東西線（新湊大橋）の耐風対策について」と題して森越係長より業務報告も行いました。

今年もたくさんの方にご参加頂き、盛況に開催することが出来ました。



＜参加者からの質疑の様子＞



＜森越係長による報告＞